

学長 殿

所 属 :
役 職 :
氏 名 :

バイアウト制度利用申請書

バイアウト制度の利用について、下記のとおり申請します。

記

1. 申請する事業（競争的研究費制度）

事業名		
種目および課題番号		
研究期間	年 月 ～ 年 月	
直接経費（金額：円）		
研究代表者/研究分担者		
バイアウト経費の制限	（例）直接経費の 20%まで	
これまでの利用実績		

2. バイアウトの内容

バイアウト制度を利用する内容（業務）を記入願います。

業務区分 ※いずれかに○	(1) 授業等の実施・準備 (2) 学生への指導 (3) 研究成果普及活動（社会貢献活動のみ） (4) その他学長が認めたもの
具体的な業務内容	
支出予定（金額：円）	
支出内訳	(例) 1. 非常勤講師等の場合：単価×時間数、2. 役務の場合：見積額等

3. エフォート率

現在のエフォート率とバイアウト制度を活用した場合のエフォート率（見込）を記入願います。

※エフォート率…全仕事時間 100%に対する研究・教育・その他活動の実施に必要とする時間の配分割合

現在	研究	%	教育	%	その他（管理・診療等）	%
バイアウト制度利用後	研究	%	教育	%	その他（管理・診療等）	%

別紙様式 2

年 月 日

研究代表者又は研究分担者

殿

旭川医科大学長

バイアウト制度利用承認通知書

年 月 日付けで申請のあったバイアウト制度の利用について承認します。

別紙様式 3

年 月 日

研究代表者又は研究分担者

殿

旭川医科大学長

バイアウト制度利用申請不承認通知書

年 月 日付けで申請のあったバイアウト制度の利用について、下記の理由により不承認とします。

記

不承認の理由

学長 殿

所 属 :
役 職 :
氏 名 :

バイアウト制度利用報告書

バイアウト制度について、下記のとおり利用しましたので、報告します。

記

1. 利用した事業（競争的研究費制度）

事業名		
種目および課題番号		
研究期間		
直接経費（金額：円）		
研究代表者/研究分担者		
バイアウト経費の制限	（例）直接経費の 20%まで	
これまでの利用実績		

2. バイアウトの内容

バイアウト制度を利用して実施した内容（業務）を記入願います。

業務区分 ※いずれかに○	(1) 授業等の実施・準備 (2) 学生への指導 (3) 研究成果普及活動（社会貢献活動のみ） (4) その他学長が認めたもの
具体的な業務内容	
支出実績（金額：円）	
支出内訳	(例) 1. 非常勤講師等の場合：単価×時間数、2. 役務の場合：見積額等

3. バイアウト制度利用の成果

バイアウト制度を利用した結果研究に専念できる時間が拡充した等成果を記入願います。